

## 「令和2年度版農産物検査員育成研修テキスト」の再度の訂正のお願い

「令和2年度版農産物検査員育成研修テキスト」につきましては、先般、一部に誤りが確認され、修正をお願いしたところですが、今般、更に誤りがあることが確認されました。

重ねてお詫びいたしますとともに、以下のとおりご訂正いただきますようよろしくお願い申し上げます。

【訂正箇所】 農産物検査に関する基本要領(平成 21 年5月 29 日 21 総食第 213 号)別紙 5 国内産農産物の検査実施マニュアル

### 【254 頁】(麦類の分析手順)下表

(正)	(誤)
① 容積重 麦の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>6</u> により行う。	① 容積重 麦の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>5</u> により行う。
⑨ 硝子率(強力小麦) 麦の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>7</u> により行う。	⑨ 硝子率(強力小麦) 麦の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>6</u> により行う。

### 【255 頁】(大豆の分析手順)下表

(正)	(誤)
① 粒度(種類判定を含む) 豆類の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>9</u> により行う。	① 粒度(種類判定を含む) 豆類の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>8</u> により行う。

### 【257 頁】(そばの分析手順)下表

(正)	(誤)
① 粒度 そばの分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>9</u> により行う。	① 粒度 そばの分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>8</u> により行う。
⑥ 容積重 そばの分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>6</u> により行う。	⑥ 容積重 そばの分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>5</u> により行う。

### 【258 頁】(かんしょ生切干の分析手順)下表

(正)	(誤)
① 粒度 かんしょの分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>9</u> により行う。	① 粒度 かんしょの分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>8</u> により行う。

### 【259 頁】(でん粉の分析手順)下表

(正)	(誤)
② 砂分 でん粉の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>10</u> により行う。	② 砂分 でん粉の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>9</u> により行う。
③ 酸性度 でん粉の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>12</u> により行う。	③ 酸性度 でん粉の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の <u>11</u> により行う。
④ たん白及び灰分 でん粉の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の 3 及び <u>11</u> により行う。	④ たん白及び灰分 でん粉の分析等試料を用い、標準計測方法第 2 の 3 及び <u>10</u> により行う。